



令和8年度 淡路県民局主要施策の概要(案)

兵庫県淡路県民局

令和8年2月

令和8年度淡路県民局当初予算案の基本方針

神戸空港の国際化を契機に、ひょうごフィールドパビリオンやAWAJI島博など大阪・関西万博のレガシーを継承・発展させ、淡路島が誇る歴史・文化、豊かな自然、農畜水産業や地場産業など多彩な地域資源の価値をさらに高め、国内外へ発信することで、交流人口・関係人口の拡大と地域産業の一層の活性化を図ります。

あわせて、南海トラフ地震をはじめとする大規模災害への備えを強化し、安全・安心を支える基盤整備を進めます。交流と防災の両輪で地域力を高め、訪れる人に魅力ある、そして住み続けたいと思える島づくりをめざします。

主要施策

I 訪れたい島づくり 56,792千円

2030年を見据えた新たな観光戦略の展開	2
「食の島」あわじの実現	10
サイクリングアイランド淡路島の推進	12
魅力ある景観づくりの推進	12

II 産業の活力あふれる島づくり 11,349千円

農畜水産業の振興	13
農水産生産基盤の強化	14
商工業の活性化	15

III すこやかに暮らせる島づくり 24,753千円

健康長寿の島づくり	16
地域づくり活動の促進	17
あわじ環境未来島構想の推進	18
豊かな自然環境の保全	21

IV 住み続けたい島づくり 28,890千円

ふるさと意識の醸成	22
淡路島への定住促進	23

V 安全・安心な島づくり 4,270千円

自然災害への備えの充実	25
生活の安全・安心確保	27
主要施策体系表	28
主な投資的事業 予定箇所一覧	33

淡路県民局地域躍動推進費

令和8年度	126,054千円
令和7年度	128,444千円
増減	▲2,390千円
伸率	98.1%

2030年を見据えた新たな観光戦略の展開

令和7年11月の「淡路島観光会議」において採択された「淡路島観光宣言」では、**2030年の神戸空港国際定期便就航**に伴うインバウンドの増加、**2028年の大鳴門橋自転車道開通**に伴う瀬戸内周遊の拡大など、近い将来の大きな環境変化を見込み、**関西・瀬戸内との二軸の広域連携の強化**をめざす方向性が確認された。

これに基づき、淡路島総合観光戦略（2023～2027年度）の新たな施策の充実を図り、多様なステークホルダーと連携し、淡路島観光のさらなるステージアップをめざす。

淡路島観光未来宣言(抜粋)

○瀬戸内エリアとの連携による芸術・文化を活かした周遊促進

淡路島が誇る文化・芸術・伝統芸能などの資源や大鳴門橋自転車道の開通を活かし、瀬戸内エリアと連携して観光周遊を促進

○関西との連携による世界に誇る食のエリアを活かした「農・食・観光」の一体的振興

神戸空港定期国際定期便就航を契機に増加するインバウンド等をターゲットに、神戸・淡路が連携し、世界に誇る食のエリアを活かした「農・食・観光」を振興

○淡路島観光MaaSの推進

関西や四国の各空港を起点に関西～淡路島～四国間のストレスフリーな移動利便性の向上を図るため、公共交通網の整備と電子決済化などを推進

関西・瀬戸内の結節点である淡路島の特性を活かした「二軸戦略」の展開



2030年を見据えた新たな観光戦略の展開

[新]◆ 世界に誇る食のエリア形成プロジェクト（5,000千円）

【地域創生枠】

神戸空港国際化等を契機に増加するインバウンドを主なターゲットとし、「世界一の食の島あわじ」をめざす**淡路島が神戸市と連携**し、両地域の**豊かな「食」の資源を活用**し、**世界に向けた情報発信、受入基盤の整備、人材育成**などに取り組み、食を目的に来訪する観光誘客を促進する。

[実施主体(案)] 世界に誇る食のエリア推進協議会（仮称）

＜構成員：神戸市、洲本市、南あわじ市、淡路市、兵庫県（神戸県民センター、淡路県民局）＞

[施策体系]

区分	取組内容
1 食のエリアとしてのブランド価値の向上	・世界的なクライテリアによる評価導入、魅力ある食文化のストーリー化、食材の認知拡大
2 食を目的とした旅行者の増加	・神戸・淡路の食の魅力発信イベント ・神戸空港を活用したインバウンドプロモーション
3 食のエリアとしての受入基盤の整備	・食にまつわるプログラムの開発、磨き上げ ・ブランド食材を活かした料理の開発、提供
4 食を支える人材の育成	・地域を誇りとする料理人の育成 ・食の多様性に関するセミナー開催



神戸空港を活用したプロモーション



地域を誇りとする料理人の育成

[新]◆ 神戸空港国際化・大阪IR開業を見据えたインバウンド誘客強化（1,918千円）

2030年神戸空港国際定期便就航やIR開業を契機に増加するインバウンドを見込み、海外個人旅行者やモダンラグジュアリー層の誘客をめざし、**オンライン予約環境の充実、DMC・旅行エージェントとの連携、多言語スルーガイド育成**などに取り組む。

(1) 海外個人旅行者の誘客強化(BtoC戦略)

- ・本物体験コンテンツのグローバルOTA掲載
- ・国内外商談会、インフルエンサーの活用

(2) モダンラグジュアリー層の誘客強化(BtoB戦略)

- ・DMC・旅行エージェントとの連携による磨き上げ
- ・多言語スルーガイドの育成
- ・首都圏での商談会の開催

※DMC(Destination Management Company)主に観光商品や体験コンテンツを企画・造成・運営する民間事業者

2030年を見据えた新たな観光戦略の展開

I 訪れたいなる島づくり

[新] ◆ 淡路島MaaS計画の推進

バス乗り場の機能強化、バスの機能強化、公共交通乗換検索サイト(buSmo)の機能強化に計画的に取り組み、関西～淡路島～四国間のストレスフリーな移動利便性の向上、島内二次交通の充実をめざす。

		(年度)	R 7	R 8	R 9	R10	R11	R12
バス乗り場機能強化	① 建屋または屋根・ベンチの設置		淡路島南IC					神戸空港国際定期便就航
	② トイレの設置			郡家・淡路島中央SIC				
	③ 物販または自販機の設置			淡路島南IC・淡路島中央SIC				
	④ バスシステムのナンバリング		全てのバス乗り場					
	⑤ デジタルサイネージの設置		広域拠点バス乗り場6ヶ所 + 五色BC					
	⑥ フリーWiFiの設置		広域拠点バス乗り場6ヶ所 + 地域拠点バス乗り場10ヶ所					
	⑦ レンタサイクル施設の設置		広域拠点バス乗り場 または観光施設への拡充・アプリ化等機能充実					
バス機能強化	⑧ 増便		交通事業者への働きかけ					
	⑨ オープンドア化		交通事業者への働きかけ					
	⑩ バスシステムのナンバリング			バス行き先表記・アナウンスに追加				
	⑪ キャッシュレスの導入				コミバス・路線バス			
	⑫ 関西MaaSの活用		交通事業者への働きかけ					
buSmo機能強化	⑬ 多言語化		中国語・韓国語					
	⑭ バス停地図検索機能の追加		全てのバス乗り場					
	⑮ レンタカー、タクシー予約機能の追加		ページ改良					
	⑯ バスシステムのナンバリングの表示		コミバス・路線バス・高速バス					
	⑰ バス遅延情報の表示		コミバス・路線バス・高速バス					

※ 予算及び関係者との協議を踏まえ適時見直し

※ 広域拠点バス乗り場（6ヶ所）：岩屋PT、津名港T、洲本BC、陸の港西淡、福良、淡路島南PA

※ 地域拠点バス乗り場（10ヶ所）：淡路IC、東浦BT、北淡IC、郡家、五色BC、淡路島中央SIC、洲本IC、シーパ、パルティ、土生港

※ MaaS(Mobility as a Service)：複数の交通手段を一つのデジタルプラットフォームで統合し、検索や予約等ができるサービス

2030年を見据えた新たな観光戦略の展開

[拡] ◆ 「守り、育てる」地域公共交通（2,000千円、参考：6,000千円）

島内3市と連携して、**淡路島MaaS全体計画に基づく取組を推進**し、地域住民や観光客の利便性向上と公共交通の維持確保を図る。

[新] (1) デジタルサイネージの設置

旅行者の利便性向上のため、**広域拠点バス乗り場にデジタルサイネージを設置**し、バス遅延情報（コミュニティバス）や観光情報を表示

[新] (2) バスシステムのナンバリング

旅行者の乗り換えが分かりやすいよう、コミュニティバスの**バスシステムのナンバリング**を行い、**車両及び拠点バス乗り場に表示**

[拡] (3) 淡路島公共交通乗換検索サイト（buSmo）の機能拡充

上記(1)(2)で整備された**バス遅延情報、バスシステムのナンバリング情報等を、buSmoで表示**

（参考）淡路島公共交通乗換検索サイト(buSmo)

- ・島内を始め、大阪や神戸（三宮・新神戸・舞子）から淡路島への公共交通アクセス（高速バス・路線バス・旅客船）も検索可能
- ・令和6年度に英語、令和7年度末に中国語、韓国語での利用を開始
- ・お気に入りバス停登録や「観光地から探す」などの機能
- ・2025年1月～2025年12月の利用状況
年間検索回数：約160万回（延べ）、利用者数：約5万人



日本語版



英語版



中国語(簡体)

2030年を見据えた新たな観光戦略の展開

I 訪れたくなる島づくり

【新】◆ ひょうごフィールドパビリオンの魅力発信 (3,000千円) 【地域創生枠】

淡路地区ひょうごフィールドパビリオン (30プログラム) の継続的な発展のため、**プレーヤー同士のネットワーク化を一層強化**するとともに、効果的な手法を用いて、**プログラムのさらなる認知度向上**を図る。

なかでも、地場産業 (淡路瓦、線香、手延素麺) については、**希少価値と魅力を効果的に発信**し、プログラムへの誘客にとどまらず、地域のシビックプライド醸成にもつなげ、持続的な発展をめざす。

(1) FPプレイヤーの連携強化とプロモーション

「ひょうごフィールドパビリオン淡路島地区ネットワーク」と連携し、**FPプログラムの情報発信を強化**

(2) 地場産業の効果的な魅力発信

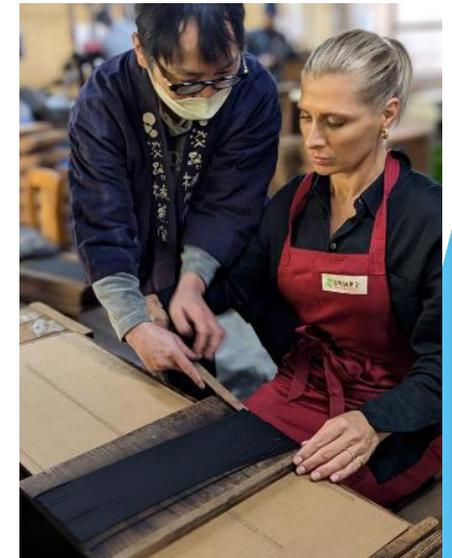
地場産業 (淡路瓦、線香、手延素麺) の魅力について、産地組合の意向を踏まえ、**民間の力を活用したプロモーションを実施**



FPガイドブック (日本語、英語)



鬼瓦の製造体験



線香づくり体験



手延素麺の製造体験

2030年を見据えた新たな観光戦略の展開

[拡] ◆ 淡路島魅力発信・周遊促進事業 (1,708千円)

AWA J I 島博で展開した**淡路島ウェブスタンプラリー「島たまGo！」**を**継続**し、魅力的な観光情報を提供することにより、来訪・再来訪促進、島内周遊を促進する。

○淡路島ウェブスタンプラリー「島たまGo！」の機能拡充

システムを一部改修し、**新たなゲーム性**や**観光情報が提供できる機能を追加**

▶ システム概要

実施期間：令和8年4月1日～令和9年2月28日

賞品例：淡路島の特産品、各種体験プラン等

システム改修内容：



(参考)「島たまGo！」の実績

- ・2025年3月～12月の利用状況
総登録者数：5,956人
スポット総訪問回数：17,322回

区分	概要
島の魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> ・お知らせ情報の発信 ・淡路島観光情報の定期配信 ・「ぶらっと淡路島」(電子版)と連動させたスポット情報の充実
島内における周遊促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム性の更新 (既存キャラクターのレベルアップ、新キャラ追加等) ・特定スポット・エリアへの誘導 (ホットスポット表示、ボーナスポイント付与機能追加)



スポットを巡るとシマタマ(キャラクター)が誕生

2030年を見据えた新たな観光戦略の展開

◆ 首都圏誘客戦略の展開 (390千円)

OTAや旅行会社等を活用し、首都圏を含む遠方からの誘客促進戦略を展開する。

(1) 首都圏の旅行会社へのプロモーション

首都圏の旅行会社を招聘したプロモーション活動により、「淡路島ならではの」体験コンテンツを含めたプランの造成につなげる。

(2) 「羽田空港～徳島空港」線の周知キャンペーン

首都圏から淡路島へのアクセスの利便性が高い徳島空港に着目し、**企業と連携したWEBキャンペーン**を実施

▶ キャンペーン内容

- ・ 発信内容：淡路島特集の展開
- ・ 展開時期：通年（4月～3月）
- ・ 連携企業：徳島空港路線運航航空会社、OTA、旅行会社等



旅行雑誌特集ページ



航空会社HP特集ページ

◆ 淡路・徳島広域観光連携の推進 (500千円)

鳴門海峡を挟んで歴史的な繋がりを持つ**淡路地域と徳島県とで広域的な観光連携を推進**し、互いの地域への誘客を促進する。

(1) クーポン付ガイドブック「淡路島&徳島とくともく周遊ガイド」の作成

ガイドブック作成を通じて両地域の周遊及びリピーターの増加を促進

▶ ガイドブックの作成

部 数：55,000部

配布場所：観光案内所、道の駅、イベント等

(2) 観光ブースの共同設置

徳島県と合同でイベントに観光ブースを設置しPR

▶ 主なPRイベント

- ・ はな・はるフェスタ2026
- 時期：令和8年4月
- 場所：藍場浜公園(徳島市内)



「淡路島&徳島とくともく周遊ガイド」



観光ブースでのPR
(はな・はるフェスタ2025)

2030年を見据えた新たな観光戦略の展開

I 訪れたいくなる島づくり

◆ 日本遺産「国生みの島」の魅力発信（2,141千円）

日本遺産に認定された「国生みの島・淡路」をはじめとする自然、歴史、文化、食など**多様な地域資源を生かし**、ふるさと意識の醸成や交流人口の拡大、誘客を図る。

(1) 淡路学読本を活用した講座の開催

島内高校生等に「国生みの島」の魅力伝えることによりふるさと意識を向上

- ・実施場所：島内6高校
- ・講師：淡路学読本の編著者等

(2) 「国生みの島」普及啓発事業への助成

民間で取り組む**「国生みの島」を普及啓発する事業を支援**

- ・助成対象：淡路島の歴史、文化、食を題材とした事業
- ・助成額：上限20万円

(3) 松帆銅鐸復元品の展示・貸出

松帆銅鐸復元品を直接手で触れ、古代の音色を聞けるような形での**常設展示やイベント等への貸出**

- ・展示場所：洲本市立淡路文化史料館、淡路市立津名公民館等



松帆銅鐸

(4) 淡路島日本遺産の活用

「国生みの島」の構成文化財を観光コンテンツとして磨き上げ、日本遺産の価値向上と新規誘客を促進

- 日本遺産を活かした事業例
 - ・サポータークラブの運営
 - ・グッズの作成
 - ・日本遺産RPGゲームアプリの配信
 - ・海人の歴史調査研究



五斗長垣内遺跡

◆ 淡路島フィルムオフィスへの活動支援（1,000千円）

淡路島フィルムオフィスが実施する**ロケーション情報の発信事業を支援**し、島内で撮影された映像作品等を通じて島の魅力を全国に発信し誘客を促進する。



映画「種まく旅人～醗のささやき～」ロケ (淡路市酒蔵)



TV番組ロケ (うずの丘大鳴門橋記念館)



うみぞら映画祭2025

I 訪れたくなる島づくり

「食の島」あわじの実現

◆ 食のブランド「淡路島」の推進（11,447千円）

島内の農畜水産物の生産者、加工業者、流通業者等さまざまな主体が参加する食のブランド「淡路島」推進協議会が中心となって、**豊富な農畜水産物を活かし、四季を通じた「淡路島」の魅力を発信**する。

(1) 「食の島」のブランドイメージ形成定着

淡路島たまねぎ、淡路島なるとオレンジ、淡路ビーフ、淡路島3年とらふぐなどの
ブランド農畜水産物を年間を通じて継続的にPR

▶ 淡路島産牛乳のPR、情報発信

- ・ 淡路島産牛乳をHPやSNS(インスタグラム)、島内小中学校生、イベント等でPR

▶ 全国規模の料理コンテストへの出品支援

- ・ 島内料理人のレベルアップ、淡路島産食材を活用した魅力的な新メニューの開発

(2) 淡路島産農畜水産物の販路拡大・消費拡大

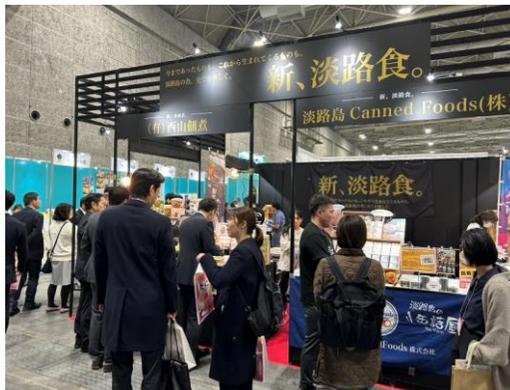
事業者向け、観光客向け、消費者向け等**ターゲットを明確にしたプロモーション**を実施



淡路島牛乳
パンフレット

事業者向け

- ・ 百貨店やスーパーでフェア開催
- ・ 商談会や展示会等への出展支援



商談会への出展支援

観光客向け

- ・ 淡路島産食材こだわり宣言店PR
- ・ 美味しい御食国月間リレーイベント開催
- ・ 農作業・漁業体験活動支援



食のリレーイベント

消費者向け

- ・ 首都圏や京阪神での情報発信
- ・ 家庭での魚食拡大「おさかな料理教室」実施



JA東京がらパークでの淡路島マルシェ

「食の島」あわじの実現

◆ 淡路島特産物の魅力アップ推進（4,510千円）

淡路島の特産物である淡路島たまねぎの魅力アップや需要拡大を図るとともに、**持続可能な畜産業を進める取組**や**「ベジタブルアイランド」の取組**を推進し、淡路島特産物の魅力を発信する。

(1) 「淡路島たまねぎ」の魅力アップ

淡路島の特産品である「淡路島たまねぎ」のさらなる**魅力アップ**や**需要拡大を支援**

- 他産地との差別化と競争力の強化
 - ・ GAP取得・維持・拡大の取組を支援
- ブランドの維持
 - ・ 品質基準遵守に関する研修会や指導等の実施
- 日本農業遺産「淡路島たまねぎ」伝統的農法等の継承
 - ・ 体験事業に取組む事業者と連携しPR

(2) 「淡路島の畜産」の生産力向上

今般の頭数・生産量の減少や飼料・資材の高騰下でも**持続可能な畜産業を進められる取組を支援**

- 飼養管理の改善指導
 - ・ 子牛期の事故防止や小規模牛舎の暑熱対策に関する研修や淡路島の飼育環境に沿ったマニュアルの作成等
- 自給粗飼料の品質や生産量の向上
 - ・ 栄養価の高い飼料作物の導入を推進

(3) 「ベジタブルアイランド」の推進

「淡路島たまねぎ」を中心とした**多様な野菜の周年供給体制を整備**

- 食の拠点施設販売所「美菜恋来屋」に供給される品目の充実
 - ・ 実需者や宅配ニーズに対応した新品種の導入を支援
 - ・ 温暖化に対応した品目導入と栽培技術を検討
- 「島サラダフェア」の開催
 - ・ 島内のホテルやレストランがオール淡路島産の野菜や食材を使いオリジナルサラダを提供

(4) 野菜産地の担い手“女性農業者”の育成

減少傾向にある**女性農業者の育成を推進**

- 南淡路農業大学講座女性コースの開講及び実践
 - ・ 野菜の栽培技術や販売方法の習得や女性農業者間のネットワークの構築
 - ・ 講座で習得した野菜の販売方法等を実践するマルシェの出展等の支援



島サラダフェアの開催



南淡路農業大学講座女性コース

I 訪れたくなる島づくり

サイクリングアイランド淡路島の推進

◆ 「淡路島ロングライド150」の開催（7,636千円）

「淡路島ロングライド150」の開催支援を通じて、「サイクリングアイランドあわじ」のイメージ定着を図る。

- ・開催時期：令和8年秋、令和9年春

◆ サイクルツーリズムの推進（200千円）

淡路島のサイクリングエリアとしての高いポテンシャルを活用し、サイクリングによる観光振興を促進する。

- ▶ サイクリングアイランドとしての魅力発信
 - ・専用HP「淡路島サイクルツーリズム」のコンテンツの充実
 - ・ノベルティやマップの作成
- ▶ 他のサイクリング聖地との連携
 - ・ビワイチをはじめ近畿や四国、佐渡島などと連携し、サイクリストを誘客



アワイチ（淡路市江井）

◆ 「アワイチ」の魅力アップの推進（5,180千円、参考：30,000千円）

サイクリスト受入環境の整備を進め、「ナショナルサイクルルート」の指定をめざす。

- ▶ 自転車走行環境整備の充実
 - ・ルート案内路面表示を追加整備(50箇所程度)
 - ・矢羽根型路面表示 県道洲本灘賀集(洲本市海岸通～南あわじ市阿万下町)
福良江井岩屋線(南あわじ市松帆古津路～洲本市五色町都志)



矢羽根型路面表示（南あわじ市湊）

魅力ある景観づくりの推進

◆ 淡路島景観・緑花づくり運動の推進（1,550千円）

「淡路島百景」の魅力発信や緑花づくり活動への支援を通じて、淡路島のすばらしい景観を未来へ継承するとともに、淡路らしい緑花づくりを推進する。

- ▶ 「淡路島百景」のPR
 - ・SNSやリーフレットによる情報発信
- ▶ 地域の緑花活動の促進
 - ・緑花学習教室の開催
 - ・オープンガーデンのリーフレット作成



緑花学習教室（寄せ植え教室）

農畜水産業の振興

Ⅱ 産業の活力あふれる島づくり

◆ 「花とミルクとオレンジの島」再生プロジェクト（2,275千円）

淡路島の各地域の農業の特徴を表す「花とミルクとオレンジの島」を再生するために、**新技術の活用等を推進**することで生産量と品質向上を図るとともに、**消費者へのPR等により認知度向上**を進め消費拡大や産地の活性化を図る。

(1) 「淡路島の花」認知度向上推進

カーネーション、ストック等の**花きの主要産地としての認知度を向上**

▶ 来島者や市場関係者へのPR

生花市場で展示会を開催する等、市場関係者や来島者へのPRを実施

(2) 「淡路島のフルーツ」生産力&品質向上推進

淡路島のフルーツの生産拡大と品質向上を図るため、**新技術の導入実証と普及を実施**

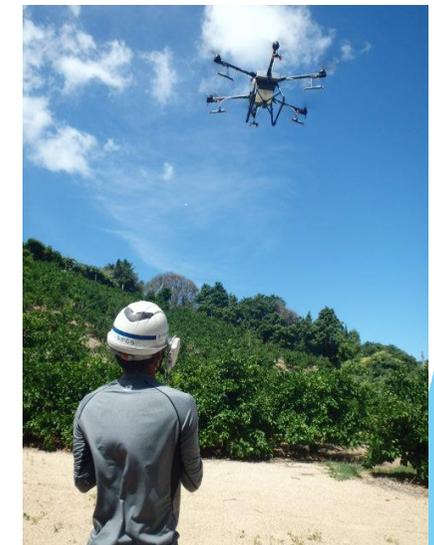
区分	取組内容
淡路島なるとオレンジ	・大苗の育成の実証及び園地に定植する新技術の導入実証と普及指導
淡路島いちじく	・病気への耐性が強い接ぎ木用台木を用いた育苗技術の導入実証やその普及
淡路島のびわ、かんきつ	・ドローンを活用した省力的防除の実証

(3) 「淡路島産牛乳」のブランド力強化

(再掲：「食のブランド「淡路島」の推進」の事業内で実施)



フラワーアレンジメント体験



果樹園地でのドローン防除研修会

農水産生産基盤の強化

Ⅱ 産業の活力あふれる島づくり

◆ 農業参入企業誘致モデル「北淡路 先端ファーム」の形成 (2,074千円)

国営農地開発北淡路地区にある未利用農地の有効利用を図るため、新たな農業ビジネスの場として、**企業等のニーズに沿った簡易な条件整備に係る経費等を支援**し、多様な主体の参入による先進的な農業経営の展開、参入企業間の連携を促進する。

- ・対象者 : 未利用農地を再生、営農する事業者(企業等)
- ・対象経費 : 農地、農道及び水路等の基盤整備に係る経費等
- ・助成額 : 上限500千円
- ・補助率 : 1 / 2

※令和8年度 営農開始企業等
武田オリーブ園他1社:オリーブ・ぶどう他



タマネギ収穫作業
(株)池上農場

◆ 淡路島持続的な生産・消費の実現推進 (4,700千円) 【地域創生枠】

島内の農畜水産物について、生産力の強化だけでなく、**生産者と消費者等とのつながり強化を図る**とともに、資源の循環を進めるため、**栄養豊富なため池堆積土砂の農地還元を支援**することにより、持続的な生産・消費を実現する。

(1) 消費者とのつながり強化支援

生産者と消費者等とのつながり強化を図るため、**「知ってもらおう」「買ってもらおう」「食べてもらおう」**取組を支援

- ・対象者 : 消費者等とのつながり強化を図ろうとする農畜水産物生産者等
- ・対象経費 : イベントへの出展やPRに要する経費
- ・助成額 : 上限500千円
- ・補助率 : 1 / 2



食のイベントへの出展支援

(2) 資源循環型「かいぼり」取組支援

資源の循環を進める**ため農地への堆積土砂還元を目的とした「かいぼり」**を支援

- ・対象者 : かいぼりを実施する団体
- ・対象経費 : バキュームカー等のリース代や資材費、資材費及び土壌栄養成分調査等
- ・助成額 : 上限400千円
- ・補助率 : 1 / 2



ため池堆積土砂の農地還元

商工業の活性化

Ⅱ 産業の活力あふれる島づくり

◆ デジタル技術を活用した雇用導入促進事業（参考：4,795千円）

家庭の事情等により短時間勤務を求める女性や退職後の高齢者など、**デジタル技術を活用して多様な労働力を発掘し就職へつなげる**ことで、淡路地域の中小企業の人材確保を支援する。

(1) 柔軟な働き方のマッチングシステムの運営

潜在的な労働力を発掘し、短期・短時間の求人・求職をマッチングするため、**プラットフォーム（淡路島マッチボックス）を運営**

3年間のモデル事業の効果検証を行い、スポットワーク活用を全県的に展開するとともに、**翌年度以降の自走化をめざす**

▶ 概要

開設日 (サービス開始日)	令和6年7月1日(月)
対象企業(求人企業)	淡路島内に本社または事業所等がある企業
対象者(求職者)	淡路島内で働くことができる者 ※高校生は学校の承認が必要

▶ 実績(R7年11月末累計)

登録事業所数	220事業所
登録求職者数	1,872人
採用件数	5,316件



(2) 兼業・副業・ギグワーク人材活用セミナーの開催

兼業・副業・スキマ時間の人材活用についての**事例紹介**、セミナー後の**個別相談支援**を実施し、システム利用を促進

▶ R8年度：神戸地域、淡路地域で各1回実施(予定)

(参考) 淡路島マッチボックスの利用者の傾向

■ 登録事業所

飲食業の割合が25%で最も高く、次いで小売業の18%となっている。

■ 求職者の登録状況

女性が60%を占めており、男女とも40代50代の登録が多い。

■ 採用人数

男女とも20代が最も多く、次いで女性は40代、男性は30代となっている。

健康長寿の島づくり

◆ 生涯現役！あわじ健康長寿の島づくり（1,125千円）

高齢者がいきいきと安心して暮らせる「健康長寿の島」を実現するため、「栄養」、「運動」、「社会参加」の3本柱を中心に淡路地域に多く見られ、特に注意が必要な**「骨粗鬆症と骨折」、「口腔ケアと誤嚥性肺炎」、「心不全」**を重点取り組み疾患・分野として取り上げる。

(1) 住民の意識啓発や関係者の認識向上

重点取り組み疾患・分野について、**講演会、研修会**の開催による住民の意識啓発や関係者の認識向上

➤ 講演会、研修会の開催

区分	R8テーマ	受講対象者
講演会	口腔ケアと誤嚥性肺炎	一般住民、医療・介護等従事者、行政等 150名
研修会	骨粗鬆症と骨折、 口腔ケアと誤嚥性肺炎	地域活動の中心的役割を担う住民等 50名



「骨粗鬆症と骨折」講演会(R7)



「心不全」専門職向け研修会(R7)

(2) あわじ健康長寿の島づくりプロジェクト会議の開催

3本柱、重点取り組み疾患・分野を中心とし、**地域の現状・特性を踏まえた具体的な取組みを検討**
・会議構成員：行政、医師会、歯科医師会、薬剤師会、いずみ会 等

◆ 高齢者就労対策の推進（590千円）

セミナーや説明会等の開催により、働く意欲のある元気な高齢者の就業を促進する。

➤ 高齢者就労促進の取組

区分	概要
企業向けセミナー	企業に対して高齢者雇用への意識改革
求人説明会	企業と高齢者の相互ニーズに応じたマッチング
介護フェア	人材不足が目立つ介護分野に特化したフェアを開催

シニア世代(55歳以上)の就業の**個別相談・面接会**

シニア世代応援！ 就職相談面接会

【開催】令和8年**1月29日(木)**
13:30~15:30
(受付開始13:15/受付終了15:00) **事前予約不要**

【会場】兵庫県本総合庁舎 5階 多目的ホール
(ハローワーク洲本の5階)

参加事業所

- 株式会社 ホテルニューアワジ
- 日本管財 株式会社
- ミサキ電機 株式会社
- 社会福祉法人 洲本たちばな福祉会
- 株式会社 マイ・マート

【対象】概ね**55歳以上**でお仕事を探している方

主催：ハローワーク洲本
協力：淡路地域人材確保協議会
お問合せ：ハローワーク洲本
TEL 0799-22-0620

※**障がい者**の方の参加も歓迎しています。

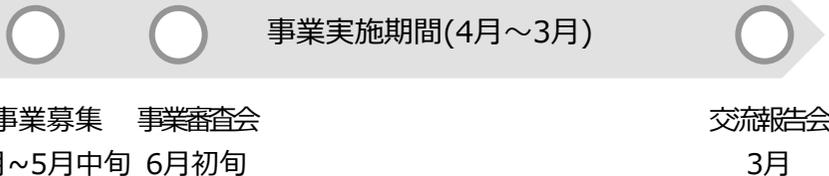
シニア世代を対象とした就職相談面接会

地域づくり活動の促進

Ⅲ すこやかに暮らせる島づくり

◆ 地域づくり活動の支援 (4,066千円)

地域社会の共同利益の実現を図る先駆的・モデル的な取組を支援し、地域団体が協働のネットワークを広げることとで、活力と魅力ある地域づくりを推進する。

助成対象	「人と自然の“環”が広がる淡路島～『はじまりの島』からはじめらんか～」(※)を実現するため、淡路島にある「自然」「歴史」「産業」「伝統文化」などの豊富な地域資源を活かしながら、参画と協働のもと、創意工夫し、活力と魅力ある地域づくりをめざす新たな取組 (※)淡路地域ビジョン2050の基本理念	
対象者	一定の地域を基盤に地域活動を行う団体 (いわゆる地域団体)	
助成額	助成額：上限300千円(定額)	
助成件数	20件程度	
スケジュール	 <p>事業実施期間(4月～3月)</p> <p>事業募集 4月～5月中旬 事業審査会 6月初旬 交流報告会 3月</p>	
R7助成事業 (抜粋)	事業名	概要
	どんどこ！巨大紙相撲 淡路島場所 (洲本市)	子どもから大人、高齢者や障害のある方、誰もが参加できるワークショップを通じて段ボール力士を製作し、誰もが楽しめる巨大紙相撲大会を開催。地域の創造力と交流を高めた。
	納涼音楽祭2025 万博EDITION (南あわじ市)	万博を契機に国内外から多くの来島が見込まれる中、南あわじ市の地域文化発信を目的に、郷土芸能や伝統舞踊を披露するイベントを実施。国際色豊かなステージも企画し、団体力の強化と若者の参画を実現した。
	淡路島☆自然でつながる仲間たち展 (淡路市)	開発で失われつつある淡路島の原風景や土着の生物への関心を高めるため、環境保全に関わる個人や団体が展示やワークショップを実施。自然保護の機運醸成と関係者らのネットワーク構築を図った。



どんどこ！巨大紙相撲 淡路島場所 (洲本市)



納涼音楽祭2025 万博EDITION (南あわじ市)



淡路島☆自然でつながる仲間たち展 (淡路市)

あわじ環境未来島構想の推進

◆ あわじ環境未来島構想モデル事業の支援（7,943千円）

地域団体により行われる先駆的・モデル的な取組を支援し、「エネルギーの持続」「農と食の持続」「暮らしの持続」の実現をめざす。

対象	地域社会の課題解決につながる先駆的・モデル的な取組であって、あわじ環境未来島構想の推進に資する事業	
対象者	地域団体	
助成額	3,600千円（1市あたり1,200千円） 【県・市負担割合】新規事業：県2：市1 継続事業：県1：市1	
スケジュール		
R7助成事業	助成団体	事業名
	洲本まちなか再生協議会	大学生等まちなか滞在拠点「よりまち荘」改修整備事業
	鶴澤友吉会	南あわじ文化交流フェスティバル〜ベトナム伝統芸能と淡路人形浄瑠璃の饗演〜
	NPO法人島くらし淡路	地域農業の未来を創る！地域とまぜる・まざる農業と漁業の持続
	淡路市有機農業産地づくり協議会	有機農業産地づくり（オーガニックビレッジ）
生田地域活性協議会	持続できる地域をめざす事業	



よりまち荘（外観）



よりまち荘（改修後）

あわじ環境未来島構想の推進

◆ストップ・ザ放置竹林プロジェクト（4,000千円）【地域創生枠】

島内面積の約4.5%を竹林が占めるなか、人口減少や高齢化等により管理されていない放置竹林の拡大を防止するため、**伐採・保育の支援**や**竹を活用した土系舗装の実証実験**を行い、実用化を目指す。

(1) ストップ・ザ放置竹林事業

放置竹林の伐採及び保育に係る経費を支援し、放置竹林の拡大を防止

- ・対象者：自治会、集落営農組織、任意の団体等
- ・対象経費：放置竹林の伐採及び保育に係る経費
- ・対象区域：竹が集団で生育している区域
(個人宅の庭、工場敷地、ゴルフ場等は除く)
- ・実施箇所：洲本市・南あわじ市・淡路市（6箇所）
- ・助成額：250千円/1,000㎡以内
- ・補助率：1／2以内



管理されている竹林

(2) 県営施設における「竹を活用した土系舗装」実証実験

県立淡路島公園での実証実験、普及啓発により、竹を活用した土系舗装の横展開を促進

➤ 令和8年度実施箇所

場所：県立淡路島公園 大きな芝生広場トイレ前

(参考)竹を活用した土系舗装

竹チップと真砂土、固化材等を配合した舗装材。
令和5年度ひょうごTECHイノベーションプロジェクト
で採択され民間事業者と協働して実証事業を実施。

令和5～6年度：県立淡路島公園あじさいの谷東屋
令和7年度：洲本総合庁舎駐車場



県立淡路島公園あじさいの谷



洲本総合庁舎駐車場

あわじ環境未来島構想の推進

[拡]◆ あわじ菜の花エコプロジェクトの推進 (827千円)

休耕田や遊休地等において**菜の花を栽培し、観光資源や環境学習で活用**するとともに、できた**菜の花油を特産物として販売、家庭で利用**する等、地産地消を実践する。また、**家庭等から廃食用油を回収し、再生利用**するなど、資源循環型社会の構築を推進する。

R8年度は、菜の花エコプロジェクトを通じ次世代の循環型社会への理解を深めるため、**小学生を対象にした環境学習**を実施する。

(1) 菜の花種子配布

搾油用菜種の栽培及び菜種油の製造を促進

(2) 生産者支援事業

生産者の負担の軽減に向けた支援により栽培面積と菜種油の生産量を増大

- ・補助対象：菜種生産者
- ・対象経費：コンバイン利用料

(3) 廃食用油の回収事業

家庭等からの廃食用油を回収し、再利用を推進

[新](4) 菜種搾油体験事業（環境学習）

小学生を対象に、資源循環型社会の仕組みを体感し、理解を深めるため、**栽培した菜種から搾油した油で調理実習**を行うなどの環境学習を実施



手動式搾油機



淡路全島一斉清掃の様子

豊かな自然環境の保全

◆あわじ全島ゴミゼロ作戦の推進 (1,370千円)

環境立島淡路の実現のため、7月と11月の「淡路環境美化月間」に合わせ島民主体の**「淡路全島一斉清掃の日」を実施**するほか、ポイ捨て防止活動や海岸漂着ゴミの清掃等を実施し、島民の環境意識の向上を推進する。

➤ R8実施予定

令和8年7月5日（第1日曜日）、令和8年11月8日（第2日曜日）

豊かな自然環境の保全

Ⅲ すこやかに暮らせる島づくり

[新]◆ 特定外来生物ナガエツルノゲイトウ対策（参考：4,312千円）

特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」について、**多毛作地域における除草・低密度管理技術**及び**農業用水路における防除工法技術**を確立するための**実証試験**を行い、分布拡大を抑制する。

(1) 多毛作地域における除草・低密度管理技術の実証

島内多毛作（水稲、レタス、たまねぎ等）における防除方法（除草剤を主とした防除体系）を**体系別**に**実証**

(2) 水路防除対策工法実証

農業用水路や畦畔における**新たな防除工法の実証**

➤ 鉄鋼スラグによる法面被覆工法

ナガエが繁茂している水路（コンクリート水路の土羽法面、土水路）に**鉄鋼スラグを被覆**し、防除効果を検証

➤ コンクリート水路の目地詰め工法

根が目地まで入り込んでいるコンクリート水路の目地部に、一般的な**目地詰め工法を施工**し、防除効果を検証



鉄鋼スラグ法面被覆



目地詰め工法（止水モルタル）

(参考) 兵庫県特定外来生物対策本部淡路地域部会（令和7年10月22日設置）

「兵庫県特定外来生物対策本部（令和7年8月8日）」を受け、淡路地域においても「淡路地域部会」を設置。特定外来生物（ナガエツルノゲイトウとクビアカツヤカミキリを対象）による生態系や農業等に係る被害防止対策を推進

【淡路地域部会の役割】

- ・ 対策の目標（方針）の策定
- ・ 発生状況の監視
- ・ 防除対策の実施
- ・ 普及啓発

【島内のナガエツルノゲイトウ発生状況】

- ・ 洲本市：令和2年に初めて管内のため池で繁茂が確認。遮光シート等で抑え込みに成功
- ・ 南あわじ市：河川流域で繁茂が確認。遮光シートや抜取り、土砂撤去などの対策を実施



ナガエツルノゲイトウ

ふるさと意識の醸成

◆「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録に向けた取組の推進（8,000千円）

兵庫県と徳島県が連携し、**学術調査を実施**するとともに、**普及啓発などにより認知度の向上や登録に向けた機運の醸成**を図り、「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録を目指す。

(1) 学術調査

自然遺産としての**登録に向けた調査**を実施

- 価値立証のために必要な追加調査
 - ・評価基準(vii) 自然現象・自然美にかかる調査
 - ・評価基準(viii) 地球の歴史・地形地質にかかる調査
 - ・登録申請に必要となる文化的要素にかかる調査
- 共同申請を見据えた海外類似資産調査
 - 鳴門海峡の渦潮と海外の渦潮の比較表を作成
 - 海外の渦潮：ノルウェー・サルトラウメンの渦潮、スコットランド・コリーブレッカンの渦潮

(参考)2025「鳴門海峡の渦潮」国際シンポジウム

日 時：令和7年9月1日（月）13:00～16:40

場 所：ホテルニューアワジプラザ淡路島（南あわじ市）

テーマ：渦潮から考える海と暮らしの未来

内 容：

- ・鳴門海峡の渦潮に関する調査報告
- ・海外研究者による海外の渦潮の事例紹介
- ・ユネスコ等の世界遺産関係者による記念講演
- ・地域活動団体を交えたパネルディスカッション
- ・地元高校生のメッセージ発信

参加者：約190名



2025「鳴門海峡の渦潮」国際シンポジウム

[拡] (2) 普及啓発

広域的・全世代的な普及啓発活動の支援を強化することにより、世界遺産登録に向けた機運を醸成

- 普及啓発支援事業の実施
 - 高校生等の若者が行う研究・普及啓発イベント、**
 - 海岸清掃活動を行う団体などへの支援
- 啓発冊子及びグッズの作成
 - 鳴門海峡の渦潮パンフレット（日本語・英語）等
- ラッピングバスの運行
 - 大阪・神戸～淡路島間で月120便程度



高校生による環境シンポジウム（R7年度）



ラッピングバスの運行

ふるさと意識の醸成

◆ 淡路人形浄瑠璃の魅力発信（4,610千円）

国指定重要無形民俗文化財である淡路人形浄瑠璃の保存・継承に向けて、**島外公演の実施**や**淡路人形浄瑠璃の後継者団体の交流会・発表会の開催等**を通じて、兵庫の宝である「淡路人形浄瑠璃」の魅力を県内外に発信する。

(1) 島外公演を通じた魅力発信

島外公演を通じて知名度向上、誘客促進

▶ 西宮公演の実施

日程：令和9年1月23日（土）
場所：県立芸術文化センター
阪急中ホール

▶ 東京公演の開催支援

日程：令和9年2月（予定）
場所：渋谷区文化総合センター
大和田伝承ホール（予定）



令和7年度東京公演

(3) 観光客受入環境向上支援

観光客の受入環境の向上により、淡路人形浄瑠璃に対する理解を促進



演目あらすじ動画作品作成
(日本語・英語版) (令和7年度)



バックステージツアー
多言語ガイドンス資料(令和6年度)

(2) 後継者交流発表会の実施

淡路人形浄瑠璃後継者団体等と連携し、人形浄瑠璃の公演、交流の場をつくり**後継者を育成**。人形浄瑠璃街道団体と交流し**全国へ情報を発信**

▶ 淡路人形浄瑠璃後継者交流発表会

日程：令和8年7月18日(土)
場所：市地区公民館
出演団体：島内7団体、
島外2団体（予定）



後継者交流発表会
県立淡路三原高校の実演

(4) 人形浄瑠璃関係機関との連携

人形浄瑠璃街道連絡協議会に参画し、人形浄瑠璃ゆかりの関係機関の**ネットワークの形成**、**相互の情報交換**を行い、関係団体とともに、関西から人形浄瑠璃の魅力を国内外に向け発信

・人形浄瑠璃街道連絡協議会の構成団体：
6府県25団体

(兵庫県、徳島県、京都府、滋賀県、
鳥取県、和歌山県)

淡路島への定住促進

◆ あわじ暮らしスタート応援（6,670千円）

島内一体で淡路地域への移住を促進し、交流・定住人口の増加及び地域活性化を推進

(1) 「あわじ暮らし総合相談窓口」の設置

移住希望者のニーズに応じた対応を行う**相談窓口を設置**

○相談窓口の業務内容

- ・移住希望者への相談対応・現地案内
- ・HPでの情報提供
- ・移住イベントへのブース出展（東京、大阪）
- ・移住者と移住希望者との交流会の開催 等

(2) 「あわじ島に住もう促進協議会」の開催

県民局、島内3市、関係機関等で構成する**協議会を設置**し、情報共有や相互連携を深め、移住促進に向けた取組を推進



移住イベント相談会

◆ 「知る×見る」あわじ暮らしPR（6,500千円） **【地域創生枠】**

WEB広告を活用した移住相談窓口のPRや島内ツアーの開催により、市域を越えた淡路島全体をPRし、幅広い移住検討層の淡路島への移住の気運を高める。

(1) WEB広告等による移住相談窓口のプッシュ型PR《知る》

WEB広告やSNS（Instagram）によるPRにより、

「あわじ暮らし総合相談窓口」HPに誘導し、淡路島への興味を喚起



WEB広告バナー

(2) 淡路地域をめぐるツアーの開催《見る》

先輩移住者の体験談を聞き、実際に現地を見てもらうことで、移住検討の具体化につなげる



「淡路島の暮らし探訪バスツアー2025」

自然災害への備えの充実

[拡]◆ 大規模自然災害の発生に備えた地域防災力の向上支援 (2,570千円)

南海トラフ地震をはじめとした大規模な災害に備えるため、**防災訓練やフォーラム等のソフト対策**に取り組み、自助・共助による災害対応力を向上させ地域全体の防災力の向上を図る。

(1) 全島一斉総合防災訓練の実施

総合防災訓練の実施による島民の防災意識の高揚と防災関係機関の連携強化

- 日 程：令和8年秋
 場 所：淡路島内（3市ごと）
 参加機関：島内3市、県民局、防災関係機関・団体、自主防災組織等
 訓練内容：避難所開設訓練、救出救助訓練、物資輸送訓練、VR防災体験訓練、ドローン経路図活用訓練 等

(2) 津波防災フォーラムの開催

県立大学と共同で**住民参加型フォーラムを企画・運営**し、南海トラフ地震への備えや住民の防災活動を促進

- 日 程：令和8年度中
 場 所：淡路島内
 内容(予定)：兵庫県立大学大学院教授講演 等

[新](3) 避難所自主運営マニュアルの作成

能登半島地震で顕在化した集落の孤立を踏まえ、**住民主体の避難所運営をテーマとするマニュアルを作成**し、住民の災害対応力を強化

- マニュアルの作成
 ・ マニュアル作成委員会の開催
 ・ 説明会の開催（年1回）

(5) 福良港津波防災ステーション（うずまる）の活用

うずまるを活用した情報発信により防災意識を高揚

- ・ うずまるのパンフレット更新とホームページの充実
- ・ 地域主体で開催する津波防災啓発イベント「うずまるフェスタ」等の取組周知を支援

[新](4) 淡路広域防災拠点における備蓄物資の最適化

備蓄物資の多品目化や増量により、災害時に迅速かつ適切な支援を提供できる体制を強化



淡路広域防災拠点

自然災害への備えの充実

◆津波対策の推進（参考：550,000千円）

近い将来に発生が予想されている南海トラフ地震に備えるため、沼島漁港において**水門や陸閘、防潮堤の新設、防波堤の改良**など緊急かつ重要な対策を推進する。

（洲本地区の津波対策は、令和2年度完了、福良港、阿万港の津波対策は令和6年度完了）

○事業概要

事業期間：平成28年度から令和11年度

総事業費：約105億円

事業内容：湾口水門2基、陸閘（自動化）、防潮堤の新設、防波堤の改良



沼島漁港本港地区港口水門（R6.2完成）

◆風水害対策の推進（参考：1,050,172千円）

近年多発する集中豪雨等による浸水被害や土砂災害、高潮などから県民を守るため、**河川改修や堆積土砂撤去等による治水対策、砂防えん堤の整備による土砂災害対策、堤防嵩上げ等による高潮対策**などを推進する。

河川事業：大日川 河川改修（南あわじ市松帆志知川）他

砂防事業：住吉谷川 砂防えん堤整備（淡路市塩尾）他

海岸事業：北淡海岸 防潮堤嵩上げ（淡路市富島）他



大日川 河川改修
（南あわじ市松帆志知川）



住吉谷川 砂防えん堤整備
（淡路市塩尾）



北淡海岸 防潮堤嵩上げ
（淡路市富島）

生活の安全・安心確保

V 安全・安心な島づくり

◆生活や交流を支える道路づくりの推進（参考：288,500千円）

円滑な交通を確保する県道整備を推進するとともに、**緊急性の高い通学路の歩道整備**を行い、安全・安心で快適に通行できる道路づくりを推進する。

道路事業：洲本五色線（洲本市五色町鮎原吉田）他



洲本五色線 道路の線形改良
（洲本市五色町鮎原吉田）



福良江井岩屋線 歩道整備
（南あわじ市湊～松帆古津路）

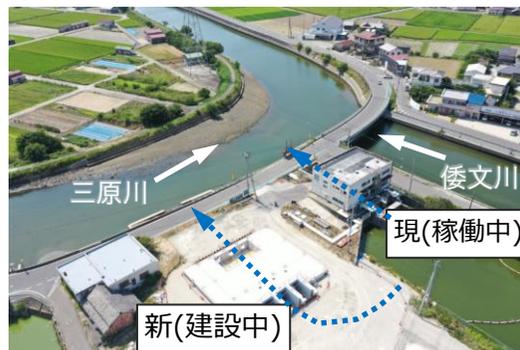


志筑郡家線 歩道整備
（淡路市中田）

◆計画的・効率的な老朽化対策の推進（参考：609,000千円）

「ひょうごインフラ・メンテナンス10箇年計画」に基づき、**施設点検や修繕・更新を計画的・効率的に実施**する。また、**堤防の点検前除草**や、**道路区画線の引き直し**、**通学路等での年2回除草**に取り組む。

倭文川排水機場 更新 他



倭文川排水機場 更新
（南あわじ市松帆江尻）



三原川 堤防の点検前除草
（南あわじ市松帆江尻）



大谷鮎原神代線 道路区画線の引き直し
（洲本市五色町上堺）

主要施策体系表

所属名
地域躍動
推進費
本庁予算等
を含む事業費

1 訪れたいなる島づくり

56,792 92,792

(1) 2030年を見据えた新たな観光戦略の展開

新	①	1 世界に誇る食のエリア形成プロジェクト	県民	5,000	5,000
新	②	2 神戸空港国際化・大阪IR開業を見据えたインバウンド誘客強化	県民	1,918	1,918
拡	③	3 「守り、育てる」地域公共交通	土木	2,000	8,000
新	④	4 ひょうごフィールドパビリオンの魅力発信	県民	3,000	3,000
拡	⑤	5 淡路島魅力発信・周遊促進事業	県民	1,708	1,708
	⑥	6 来島者受入環境の整備	県民	730	730
	⑦	7 首都圏誘客戦略（神戸・徳島空港の活用促進）の展開	県民	390	390
	⑧	8 淡路島総合観光戦略の推進	県民	1,982	1,982
	⑨	9 淡路島観光協会の活動支援	県民	2,800	2,800
	⑩	10 日本遺産「国生みの島」の魅力発信	県民	2,141	2,141
	⑪	11 淡路島フィルムオフィスへの活動支援	県民	1,000	1,000
	⑫	12 淡路・徳島広域観光連携の推進	県民	500	500

(2) 「食の島」あわじの実現

	①	13 食のブランド「淡路島」の推進	農林	11,447	11,447
	②	14 食のブランド「淡路島」の推進～「御食国淡路島」の発信による誘客促進～	県民	3,100	3,100
	③	15 淡路島特産物の魅力アップ推進	農林	4,510	4,510

(3) サイクリングアイランド淡路島の推進

	①	16 「淡路島ロングライド150」の開催	総務	7,636	7,636
	②	17 サイクルツーリズムの推進	県民	200	200
	③	18 「アワイチ」魅力アップの推進	土木	5,180	35,180

(4) 魅力ある景観づくりの推進

	①	19 淡路島景観・緑花づくり運動の推進	土木	1,550	1,550
--	---	---------------------	----	-------	-------

(単位:千円)

主要施策体系表

(※参考)
本庁予算等を含む事業費

2 産業の活力あふれる島づくり

(1) 農畜水産業の振興

- ① 20 「花とミルクとオレンジの島」再生プロジェクト
- ② 21 未来につなぐ淡路の豊かな海づくりの推進

農林	2,275	2,275
農林	2,000	2,000

(2) 農水産生産基盤の強化

- ① 22 農業参入企業誘致モデル「北淡路 先端ファーム」の形成
- ② 23 淡路島農業の持続的発展に向けたほ場整備の推進
- ③ 24 広域農道（オニオンロード）の整備推進
- ④ 25 基幹的農業水利施設の保全
- ⑤ 26 農地・農業用施設の保全活動の支援
- ⑥ 27 淡路島持続的な生産・消費の実現
- ⑦ 28 水産資源の増殖と漁業経営の強化

土改	2,074	2,074
土改	0	698,454
土改	0	120,000
土改	0	290,000
土改	0	419,147
農林・土改	4,700	4,700
農林	0	345,269

(3) 商工業の活性化

- ① 29 地域産業魅力アップの支援
- ② 30 商店街の活性化支援
- ③ 31 デジタル技術を活用した雇用導入促進事業

県民	300	300
県民	—	—
県民	0	4,795

(単位:千円)

11,349 1,889,014

主要施策体系表

3 すこやかに暮らせる島づくり

	所属名	地域躍動 推進費	
		24,753	37,387
(1) 健康長寿の島づくり			
① 32 生涯現役！あわじ健康長寿の島づくり	健康	1,125	1,125
② 33 高齢者就労対策の推進	県民	590	590
③ 34 健康づくり事業の展開	健康	－	－
(2) 地域づくり活動の促進			
① 35 地域づくり活動の支援	県民	4,066	4,066
② 36 第49回「淡路くらしのひろば展」の開催	県民	158	158
③ 37 持続可能な多自然地域づくりプロジェクトの推進	県民	－	－
(3) あわじ環境未来島構想の推進			
① 38 あわじ環境未来島構想モデル事業の支援	県民	7,943	7,943
② 39 あわじ環境未来島構想推進協議会の運営	県民	0	1,296
③ 40 あわじ環境未来島構想の啓発推進	県民	285	285
④ 41 あわじ環境未来島構想の情報発信	県民	0	187
⑤ 42 「EV・FCVアイランドあわじ」の推進	県民	0	1,708
⑥ 43 エネルギーの地産地消の促進（家庭用蓄電池等の導入支援）	県民	0	5,131
⑦ 44 ストップ・ザ放置竹林プロジェクト	県民・農林	4,000	4,000
新 ⑧ 45 あわじ菜の花エコプロジェクトの推進	県民	827	827
(4) 豊かな自然環境の保全			
① 46 「環境立島」島民率先行動の推進	県民	574	574
② 47 あわじ全島ゴミゼロ作戦の推進	県民	1,370	1,370
③ 48 廃棄物の適正処理の推進	県民	140	140
④ 49 生活排水適正処理の推進	県民	3,675	3,675
新 ⑤ 50 特定外来生物ナガエツルノゲイトウ対策	総務・県民 農林・土改	0	4,312

(単位:千円)

主要施策体系表

	所属名	地域躍動 推進費	
4 住み続けたくなる島づくり		28,890	31,173
（1）ふるさと意識の醸成			
拡 ① 51 「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録に向けた取組の推進	県民	8,000	9,000
② 52 淡路人形浄瑠璃の魅力発信	県民	4,610	4,610
③ 53 淡路ふるさと学習の推進	県民	1,850	1,850
④ 54 淡路地域ビジョンの推進	県民	500	700
（2）淡路島への定住促進			
① 55 あわじ暮らしスタート応援	土木	6,670	7,337
② 56 「知る×見る」あわじ暮らしPR	土木	6,500	6,500
③ 57 地域に根ざした多様な人材育成・はたらく場所の確保	県民	760	760
（3）子育て支援の推進			
① 58 子育て応援ネットの推進	県民	0	416

(単位:千円)

主要施策体系表

				所属名	地域躍動 推進費	
5 安全・安心な島づくり					4,270	3,911,182
(1) 自然災害への備えの充実						
拡	①	59	大規模自然災害の発生に備えた地域防災力の向上支援	総務・土木	2,570	2,570
	②	60	津波防災対策の推進	農林	0	550,000
	③	61	治山事業の推進	農林	0	147,900
	④	62	風水害対策の推進	土木	0	1,050,172
	⑤	63	淡路島の農業を支える安全・安心なため池整備の推進	土改	0	991,000
	⑥	64	淡路島ため池交流保全活動の支援強化	土改	1,700	1,700
(2) 生活の安全・安心確保						
	①	65	生活や交流を支える道路づくりの推進	土木	0	288,500
	②	66	道路防災の推進	土木	0	270,000
	③	67	計画的・効率的な老朽化対策の推進	土木	0	609,000
	④	68	消費者教育・啓発活動の実施	県民	0	340
				合 計	126,054	5,961,548
				(うち地域創生枠)	(23,200)	

(単位:千円)

主な投資的事業 予定箇所一覧（洲本農林）

1. 令和8年度に完成予定の主な事業

部署名	事業名	事業箇所	所在地	事業期間	事業内容
洲本農林水産 振興事務所	経営体育成基盤整備事業	都志大宮地区	洲本市五色町都志大宮	H29～R8	区画整理20.1ha
	経営体育成基盤整備事業	倭文長田地区	南あわじ市倭文長田	R1～R8	区画整理15.7ha 用水路 0.8km
	広域営農団地農道整備事業	南淡路地区	南あわじ市阿万上町～洲本市千草	H6～R8	道路工17.2km
	県営ため池等整備事業	市池地区 他6箇所	南あわじ市倭文神道 他	H29～R8	ため池整備工事1式

2. 主な投資的事業予定箇所

部署名	事業区分	箇所名	所在地	完成予定年度	事業内容	
洲本農林水産 振興事務所	漁港事業	水産生産基盤整備事業	沼島漁港	南あわじ市沼島	R11	港口水門2基、防波堤改良L=569m、陸閘2基
	漁村整備事業	漁業集落環境整備事業	丸山漁港	南あわじ市阿那賀	R8	水処理施設改修1.0式
	治山事業	予防治山事業	池田	洲本市池田	R8	谷止工2基
	ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	都志大宮地区	洲本市五色町都志大宮	R8	区画整理20.1ha
	ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	塔下地区	洲本市五色町鮎原塔下	R10	区画整理37.0ha
	ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	市原地区	洲本市中川原町市原	R10	区画整理16.5ha
	ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	市原2期地区	洲本市中川原町市原	R12	区画整理15.4ha
	ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	相原地区	洲本市五色町鮎原下・中邑	R11	区画整理23.9ha
	ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	養宜地区	南あわじ市八木	R10	区画整理54.1ha 用水路8.3km
	ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	片田地区	南あわじ市志知北、南	R10	区画整理30.7ha
	ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	倭文長田地区	南あわじ市倭文長田	R8	区画整理15.7ha 用水路0.8km
	ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	生田大坪地区	淡路市生田大坪	R9	区画整理26.1ha
	ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	西山・柳沢東地区	淡路市多賀・柳沢	R13	区画整理53.5ha
	ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	入野2期地区	淡路市入野	R11	区画整理31.3ha
	ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	北淡路地区	淡路市野島常盤	R8	区画整理11.8ha
	ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	北淡路2期地区	淡路市野島常盤	R9	区画整理6.8ha
	ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	北淡路3期地区	淡路市楠本	R10	区画整理14.7ha
	ほ場整備事業	経営体育成基盤整備事業	賀集地区	南あわじ市賀集	R15	区画整理22.2ha
	農道整備事業	広域営農団地農道整備事業	南淡路地区	南あわじ市阿万上町～洲本市千草	R8	道路工17.2km
	ため池整備事業	県営ため池等整備事業	夫婦池下池 他8箇所	洲本市五色町広石下 他	R12	ため池改修工事1式
	ため池整備事業	県営ため池等整備事業	門前地区 他5箇所	南あわじ市八木大久保 他	R12	ため池改修工事1式
	ため池整備事業	県営ため池等整備事業	谷子池 他10箇所	淡路市佐野 他	R12	ため池改修工事1式
	水路整備事業	特定農業用管水路等特別対策事業	鮎屋川地区	洲本市鮎屋 他	R12	水路工事 1式
	ストマネ事業	基幹水利施設ストックマネジメン ト事業	南淡路5期地区	南あわじ市阿万塩屋町 他	R9	排水施設等更新
ストマネ事業	県営ため池等整備事業	鮎屋川ダム地区	洲本市鮎屋	R11	ダム管理施設更新	

主な投資的事業 予定箇所一覧（洲本土木）

1. 令和8年度に完成予定の主な事業

部署名	事業区分	箇所名	所在地	完成予定年度	事業内容	
洲本土木事務所	海岸事業	海岸高潮対策事業	西淡海岸	南あわじ市阿那賀組	R8	離岸堤嵩上げ
	港湾事業	港湾改修事業	洲本港	洲本市海岸通	R8	浮棧橋改修

2. 主な投資的事業予定箇所

部署名	事業区分	箇所名	所在地	完成予定年度	事業内容	
洲本土木事務所	道路事業	道路改良事業	(主) 洲本五色線	洲本市五色町鮎原吉田	R10	線形改良 L=305m
	道路事業	道路改良事業	(主) 大谷鮎原神代線	南あわじ市榎列掃守	R12	現道拡幅 L=600m (掃守橋架替)
	道路事業	道路改良事業	(一) 洲本松帆線	南あわじ市広田広田	R10	現道拡幅 L=600m
	道路事業	道路交通安全施設整備事業	(主) 福良江井岩屋線	南あわじ市湊・松帆古津路	R9	歩道 L=700m
	道路事業	道路交通安全施設整備事業	(主) 志筑郡家線	淡路市中田	R9	歩道 L=1,130m
	道路事業	道路交通安全施設整備事業	(主) 福良江井岩屋線	淡路市水越	R11	歩道 L=410m
	道路事業	道路交通安全施設整備事業	(一) 広田洲本線	洲本市大野	R11	歩道 L=300m
	道路事業	道路交通安全施設整備事業	(主) 福良江井岩屋線	南あわじ市～淡路市	R15	路肩拡幅L=14.3km
	道路事業	道路交通安全施設整備事業	(一) 鳴門観潮線	南あわじ市福良丙	R9	自転車通行空間整備 L=1500m
	河川事業	地震・高潮等対策事業	(二) 洲本川	洲本市塩屋	R22	築堤・護岸 L=500m
	河川事業	河川メンテナンス事業	倭文川排水機場	南あわじ市松帆江尻	R9	排水機場更新
	河川事業	広域河川改修事業	(二) 大日川	南あわじ市松帆志知川	R26	引堤・護岸 L=620m
	砂防事業	通常砂防事業	住吉谷川	淡路市塩尾	R13	えん堤工3基
	砂防事業	通常砂防事業	園出川	淡路市尾崎	R9	えん堤工
	砂防事業	急傾斜地崩壊対策事業	安浦(2)	洲本市平安浦	R12	法面工、擁壁工
	砂防事業	急傾斜地崩壊対策事業	由良中野町(2)	洲本市由良町由良	R11	法面工、擁壁工
	砂防事業	急傾斜地崩壊対策事業	由良中野町(3)	洲本市由良	R12	法面工、擁壁工
	砂防事業	急傾斜地崩壊対策事業	仁尾(4)	南あわじ市福良	R10	擁壁工
	砂防事業	急傾斜地崩壊対策事業	阿万中西	南あわじ市阿万塩屋町	R10	擁壁工
	砂防事業	急傾斜地崩壊対策事業	北納屋町(2)	南あわじ市福良	R11	擁壁工
	砂防事業	急傾斜地崩壊対策事業	岩屋長浜	淡路市岩屋	R11	擁壁工
	港湾事業	港湾改修事業	淡路交流の翼港	淡路市夢舞台	R9	浮棧橋改良、護岸 L=160m
	海岸事業	海岸老朽化対策事業	淡路海岸	淡路市釜口他	R12	護岸 L=1,910m
	海岸事業	海岸老朽化対策事業	洲本海岸	洲本市安乎町	R10	護岸 L=150m
	海岸事業	浸食対策事業	鳥飼海岸	洲本市五色町鳥飼浦	R12	人工リーフ、養浜 L=700m
	海岸事業	海岸高潮対策事業	北淡海岸	淡路市富島	R12	防潮堤 L=670m
	海岸事業	侵食対策事業	洲本海岸	洲本市由良町内田～由良	R16	消波堤・養浜 L=1,400m
	海岸事業	海岸メンテナンス事業	由良第1排水機場 他	洲本市由良 他	毎年実施	9排水機場の機械・電気設備の更新



兵庫県